

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センターでは、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2023年 6月

福島県立医科大学医学部ふくしま子ども・女性医療支援センター 太田 邦明

■ 研究課題名

不妊症患者に対する血中ホモシステインとART（生殖補助医療）成績の関連性の検討及び、葉酸サプリメント摂取によるART成績への副次効果への検討

■ 研究期間

2023年6月～2024年3月

■ 研究の目的・意義

本研究は、不妊症患者における臨床データ・治療内容を後方視的に解析し、病態解明・治療法開発の一助とすることを目的とする。不妊症の新規バイオマーカーとして期待される観察研究調査により、病態の解明や有効な治療法の評価を行うことで今後の不妊治療に大きく貢献することが期待される。

■ 研究対象となる方

仙台アートクリニックで、2019年1月から2021年12月の3年間に初診より不妊診療を行った女性患者が対象です。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から年齢、治療内容、ならびに初診時からの不妊症スクリーニング検査（ご自身の卵巣年齢（AMH・FSHなど）やホモシステインを中心とした血液検査のことです。）、治療後どのような転帰をたどられたか、などの項目についてデータを収集します。

■ 研究組織

この研究の研究機関と研究責任者、および既存試料・情報の提供のみを行う機関とその提供する

者の氏名は次のとおりです。

集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センターで利用し解析を行います。

【研究組織】

研究責任者	福島県立医科大学医学部ふくしま子ども・女性医療支援センター 博士研究員 太田 邦明
既存試料・情報の提供のみ を行う機関	仙台アートクリニック 副院長 小川 誠司

■ この研究に関する問い合わせについて

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

■ 試料・情報の利用を望まれない場合等の連絡先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部ふくしま子ども・女性医療支援センター

担当：太田 邦明

電話：024-547-1385 FAX：024-547-1386

e-mail：ota@fmu.ac.jp